

名古屋コンベンションホール

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止ガイドライン(第1版)

新型コロナウイルス感染拡大防止として、当施設として引き続き感染防止対策を徹底してまいります。主催者様ならびに関係者様、施設利用者様それぞれの立場におかれましても、下記の新型コロナウイルス感染症の拡大防止をご理解いただいた上での、ご利用をお願い申し上げます。

1 当施設における取り組み

(1) 当施設管理者の対策

- ① 発熱、咳、強いだるさ(倦怠感)等の症状がある場合、出社を控える。
- ② うがい、こまめな手洗い、手指消毒を徹底する。
- ③ マスク着用を徹底する。
- ④ 事務所内は換気を常に行い、座席は離れて座る。

(2) 催事主催者向け対策(予約受付等にあたり)

- ① 密接・密集を回避するため、ご利用人数によっては通常時より広めの会場を照会する。
- ② 密集を回避するため、予約状況によってはご利用のお断り・貸出制限を行う。
- ③ 利用者間の密接・密集を回避するため、フロアの異なる会場の案内を行う。
- ④ 密接・密集を回避するため、既存予約に対して会場の変更をお願いすることも検討する。

(3) 施設内各種対策

ア 施設・設備・物品等の消毒対策

- ① 施設全体については、ドアノブ、扉、手摺り、トイレ、内線電話等、不特定多数が触れる環境表面を適宜、清拭消毒を行う。
- ② 利用会場については、使用前に消毒作業を実施し、テーブル、椅子、音響設備、空調・照明スイッチ等の高頻度に接触する箇所は特に注意を払う。
- ③ 消毒に当たってはアルコール消毒液等を用いて行い、通常の清掃後において、不特定多数が触れる環境表面を清拭消毒する。

イ 施設の換気対策

- ① 空調設備機器による施設全体の換気を行う。
- ② 使用する会場については、使用前と後で一定時間継続換気を行う。

ウ 施設利用者向け対策

- ① 施設入口及び各会場入口に手指消毒剤(アルコール消毒液)を設置する。
- ② トイレに設置しているジェットタオルの使用を停止する。
- ③ 催事主催者には、必要に応じて消毒液、飛沫感染防止パネル等感染予防用品のレンタル対応を行う。
- ④ トイレ・喫煙専用室の使用は施設利用者およびその関係者に限定する。

2 催事主催者・関係者様、参加利用者様へのお願い

(1) 施設予約・使用時のお願い

- ① 密接を回避するために、通常時より人と人との距離を保てるよう考慮したサイズの会場予約をする。
- ② 準備～開催までの施設使用中は、以下の換気対策をとる。
 - a) 使用する施設は、常時空調設備を作動させ、換気を徹底する。
 - b) 場合によっては会場の扉を開放した状態で使用する。
- ③ 共有部(エントランス、エスカレーター周り)での会話・談笑は控えていただく。
- ④ うがい、こまめな手洗い、手指消毒を徹底する。
- ⑤ マスク着用を徹底する。

(2) 催事主催者の対策

- ① 催事主催者は、関係者の健康管理を徹底し、発熱、咳、強いだるさ(倦怠感)等の症状がある場合は、催事運営に関与させないこと。
- ② 催事主催者は、体温計、マスクその他感染予防策に必要な備品を用意すること。
- ③ 催事主催者は、休憩時間などホワイエ使用の際、一度に休憩する人数を減らし、対面での会話や飲食を控えるよう周知すること、もしくは回避するための対策を講じること。
- ④ 催事主催者は、万が一感染が発生した場合に備え、参加者を追跡出来るような仕組みによる催事の案内及び開催を行い、参加者情報を把握し、リストを作成・保存すること。催事関係者(出演者、協力業者、スタッフ含む)についても同様とする。
- ⑤ 催事主催者は参加者への事前告知・案内に際し、マスク着用での来館等、感染予防策を周知すること。
- ⑥ 催事主催者は、上記①～⑤、及び以下の感染予防策のほか、催事の特性に応じた感染予防策を講じるものとする。なお、催事責任者は会場使用前に催事関係者に感染予防策を周知徹底すること。

(3) 参加・来場者の整理

ア 密にならないための対策(「3つの密」を避ける)

- ① 人が密集しないよう会場収容人数を調整し、制限を設け入場させる。
- ② 入場・受付等において待機列を作らない工夫をし、待機列が生じる可能性がある場合は、誘導案内員もしくは案内サイン等の設置により、2m程度の間隔で待機させること。
- ③ 受付及び入場時間、休憩時間に余裕をもたせ、参加・来場者の一時的な密集を回避する。
- ④ 参加・来場者への誘導案内員を配置し、プラカード等にて感染防止の周知と密集を回避する。

イ 発熱等の症状がある方の入場制限等

発熱や咳、咽頭痛などの症状がないかを確認し、症状のある方は原則として入場をご遠慮いただく。

なお、本ガイドラインは新型コロナウイルスの最新状況を踏まえて必要な見直しを行ってまいります。